

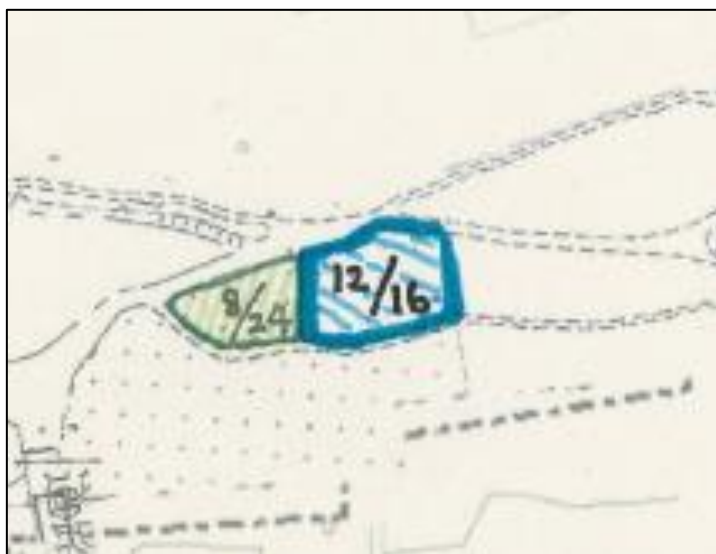
# 武蔵台公園保全活動作業記録

1 日時 令和2年12月16日(水) 午前9時30分～11時30分

## 2 参加者

- (1) 武蔵台緑地保全ボランティア1名
- (2) 自然環境調査員会議委員7名
- (3) 府中市環境政策課自然保護係

3 作業場所 B2エリアの一部



### 作業前の状態

当該エリアは、8月24日に作業したエリアと同じく日照が下層まで届きやすい明るい状況になっていた。そのため、ツル植物も多く、アズマネザサも腰丈以上に育ったものが非常に多く見られた。また、移入種であるトウネズミモチも確認できたため、これらの除去を図り、落葉樹の更新木や指標植物の増加を目的とした作業を実施することとした。

## 4 活動内容

- B2エリアの一部にて保全活動を実施
  - ① ひざ丈以上のササの除去
  - ② ツル植物、外来種を中心とした常緑樹や移入植物（トウネズミモチなど）の除去

## 5 その他記録など

- 8月24日に保全作業を行ったエリアと隣接する場所になるが、時期がずれた分、ササの生育状態が良く、丈の長いものが多かった。
- ササ刈りの途中で大きなスズメバチの巣が発見された。他の場所にも営巣をしている可能性が高く、刺されるなどのリスクがあるため、丈の長いササを刈る時期には注意が必要である。

6 記録写真



作業前の状況 1



作業後の状況 1



作業前の状況 2



作業後の状況 2



作業中の様子